- 1 治安情勢及び一般犯罪の傾向
- (1)日本人に対する一般犯罪の事例は、大使館ホームページの安全対策 (邦人被害事例) に、件数及び事例を掲載している。

(URL: http://www.fr.emb-japan.go.jp/jp/anzen/index.html)

- (2) 大使館に報告のあった日本人の犯罪被害件数は90件あり、その内スリが49件、置引きが29件で、全体の87%を占めた。
- 2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例
- (1)強盗発生件数:日本人の被害件数は4件報告されている。
- (2) 殺人発生件数:日本人の被害事例は報告されていない。
- (3) 強姦発生件数:日本人の被害件数は報告されていない。
- 3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆発事件は発生していないが、パリ16区のアパートから爆発物が発見・押収される事案が発生している。

- 4 誘拐・脅迫事件発生状況 邦人被害の事件は認知されていない。
- 5 対日感情 対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。
- 6 日本企業の安全に関する諸問題特になし。
- 7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

以下の情報について緊急一斉通報メール(INSIDE)等で発信した他、大使館ホームページに掲載した。

- (1) スポット情報:マルセイユにおける襲撃事案
- (2) 第48回衆議院総選挙の在外投票について
- (3) スポット情報:緊急事態宣言終了に伴う治安及びテロ対策の強化に関する法案の施行
- (4) 広域情報:エルサレムをイスラエルの首都と承認する米国大統領布告
- (5) 年末年始に海外に渡航・滞在される方への治安対策